
流れ星

透之 皓

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

流れ星

【Nコード】

N9072N

【作者名】

透之 皓

【あらすじ】

流れ星を見ようと必死だった小さな頃

「流れ星が消えるまでに、お願い事を三回唱えると、お願いが叶うんだよ！」

小さい頃君と一緒に夜空を見上げて流れ星を待った。

都会に暮らしてる私たちには見える可能性は低いのに。

そんなことも知らず、夢中で待ってた。

流れ星が見えないと泣き出した私に君は言った

「簡単に見えるわけないんだよ、簡単に叶えられたらいけないもん」

よく分からなくて首をかしげると

「流れ星のお願い事をかなえるために、神様大忙しかな」

なんて変なことを言い出した。

その日は結局何も見れなかった。

何年もたって…君からの突然の手紙

その中には

綺麗な流れ星の写真

涙が頬を伝った

（後書き）

初めまして、こんにちはは、おはようございます。
皓です。

二作品目なのですが…
パパッと書いてしまったので
あっけないです
悲しいです…むなしいですか

二つとも読んでくださった方
一つ目の方
ありがとうございます。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9072n/>

流れ星

2010年10月11日13時20分発行